

NO.	夜須町まちづくり協議会 1 協議会事業の景品について
受 付	令和3年11月26日 金曜日 夜須町まちづくり協議会座談会で意見聴取
要望・意見	<p>①協議会は町内の各自治会から成り立っているもので、事業をするには各自治会が始めた行事を、協議会や各種団体が一緒になって手伝うものではないかと思っている。</p> <p>②地域活性化総合補助金で金券を対象にしたのは間違っていないか。</p>
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【地域支援課長】</p> <p>①今まで各自治会が取り組んできた事業、所々にあるものをつなげ更に発展させ、思いを協議会がつけてくれた。日頃の自治会の発展をさせるいい取組だった。</p> <p>②今回渡したマリンカードは合併前に作った夜須町独自のもの。事前に相談もあり、夜須町でしか使えないので、コロナ禍で商業者への活性化にもつながる取り組みができるため補助金の対象とした。</p>
担当課	地域支援課

NO.	夜須町まちづくり協議会 2 夜須町での集落活動センター設立について
受付	令和3年11月26日 金曜日 夜須町まちづくり協議会座談会で意見聴取
要望・意見	昨年市長が集落活動センターを夜須町へ一つ作りたいと言っていたようですが、どのように進んでいるか。
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【地域支援課長】 H27年頃に地域支援課が中山間夜須北部で説明会もさせてもらい、できる寸前で反対があった。R元年に質問者の方が中心となり視察にも行っていただいた。市が作っていくものではなく住民が主体で取り組むもの。地域ではできないという声もあり、メンバーが前に進める状況でないと認識している。地域の中でどうやっていくか、メンバーがいけないことが課題であると考えている。</p>
担当課	地域支援課

NO.	夜須町まちづくり協議会 3 地区懇談会の成果について
受付	令和3年11月26日 金曜日 夜須町まちづくり協議会座談会で意見聴取
要望・意見	<p>①毎年、地区懇談会を開催しているが何か実現したことはあるか。</p> <p>②コスモスは子供たちが家族と一緒に弁当持って見て楽しめるようにと、各地区で植えているのでイベントをするようなものではない。</p> <p>③美化活動で毎年3万もらって耕作放棄地の草を刈った。言い出した者だけでやらんといかん。西川地区も最初は金がなくタンポポの種を道に蒔いたところから始まったと聞いた。</p> <p>④手結山地区おへんろの休憩所も兼ねて集落活動センターを作る話もあった。細川から手伝いに行くと言ったことを覚えている。</p> <p>⑤夜須保育・幼稚の子供たちもお弁当を持って花を見に行き喜んだ。コスモスの種まきも連絡をもらったがコロナの影響で参加はできなかった。今後定着していけば子供たちも見に行く行事になっていくと思うので是非続けてほしい。</p>
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>①【地域支援課長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみの回収 地域のごみ集積所で粗大ごみを処分できるようにとの意見が多く、平成28年～29年度にかけて試験的に実施したのち、平成30年度より事業として実施している。回収対象外となったものも、無料のチケットを配布し受け入れ施設にて回収している。 ・ふらっと座談会の開催 地区懇談会がより話し合えるようにとの意見があり、協議会・自治会を対象に市長と車座になって市の未来を語り合うふらっと座談会を平成31年度より実施している。 ・市営バスの運行について 市営バスの運行が無い地域から要望があり、改正時に地域の皆さんと一緒に考え、現在のいち西部線の実現につながった。 ・高齢者の移動手段について 地区懇談会や人生支援計画の部会で要望・意見があり、今年度より地域おこし協力隊を1名雇用して中山間地域等における住民主体でのボランティアによる移動支援の組織づくりを開始した。 ・夜須町の公共施設の高台移転 夜須の子ども達が安心して通えるようにとの意見があり、平成31年度より浸水区域にある公共施設の高台移転計画がスタートした。 ・その他、草木の伐採や道路・水路の改修・地域からの要望に対しては、地区懇談会終了後各担当課より個別に対応し、改善を図っている。 <p>②【市長】 色々な楽しみ方がある。来年はヤ・シィでレンタサイクルも始めるのでサイクリングで周ってもらうなど、それぞれに楽しむ形もある。コスモス巡りで、久しぶりに夜須にたくさんの方が集まったのを見て涙が出そうになった。各自治会が力強くなると自然と協議会も力強くなっていくので、夜須地区活性化のため市としても、支援していくことが必要と考えている。</p> <p>③【市長】 西川集落活動センターは花公園を作ったが花も少なく、ライオンズクラブが桜を寄贈してだんだん増え、トイレも必要、東屋がほしい、公民館も新しくできたので利活用がないか？というところから始まった。西土佐村はガソリンスタンド撤退から、困りガソリンスタンドと売店の運営をすることで集落活動センターが始まった。生活の困ったところから集落活動センターが始まっている。西川も桜、桃、菜の花を植えだんだんと人を呼び今では駐車場を作ってほしいとの要望が出るまでになった。</p> <p>④【市長】 集落活動センターは北部地区だけでなく他の地区と一緒にしてもいいし、協議会が集落活動センターを作ってもいいので柔軟に考えてもらっていい。県の職員も常駐しているので活用し、こなしたいとの思い等を相談してください。</p> <p>⑤【夜須町まちづくり協議会長】 夏休みに案内し種まきを3～4年くらいやっていたが今年はコロナで案内できなかった。園外保育も実施している。今後お楽しみ会もコスモスについてまた何かしら研究していきたい。</p>
担当課	地域支援課

NO.	夜須町まちづくり協議会 4 宇宙科学研究施設の設立について
受 付	令和3年11月26日 金曜日 夜須町まちづくり協議会座談会で意見聴取
要望・意見	<p>①高知の田舎の小さな夜須小学校に日本で初めてノーベル賞を受賞した、湯川博士の胸像が建てられている。博士を招き除幕式が盛大に行われた。当時博士の話を聞いた小学生が物理の道に進み物理数学の教授になった。後に続くよう夜須町から世界に発信できる人材が育つように、宇宙との交信等、宇宙科学の研究施設、宇宙電波望遠鏡を三宝山に設置し、建物全部で宇宙基地研究を行うことを提案する。</p> <p>②大阪大学素粒子研究所の湯川先生の教え子の大久保先生(高知市出身)を招いての講演を9月に依頼していたが、コロナで延期となった。町民全員で講演開催できないか。</p> <p>③博士の胸像ができた由来も知られていない、看板もない。湯川文庫を学校や図書館で作れないか。</p>
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>①～③ 【市長】 ・夜須町は文教の町と言われ連携教育が熱心なイメージがある。宇宙科学研究所は市町村単位では不可能。国県単位でないといけない。土地所有者も望遠鏡施設をと言っている。宇宙研究の構想もあり、社長の思いをうけ社員がどう具現化していけるか検討しているので意見を伝えておく。</p> <p>・案内の看板、教材、語り部、胸像についての紙芝居を作ること等色々と考えてみる。</p> <p>【教育委員会】 同上</p>
担当課	教育委員会

NO.	夜須町まちづくり協議会 5 赤十字募金について
受 付	令和3年11月26日 金曜日 夜須町まちづくり協議会座談会で意見聴取
要望・意見	赤十字募金の集金について、支所で現金を預かる事ができないとのことで、民間で何重にも預かる事になっているが、対策はどうなっているか。 (補足) お金を預かる人が増えると、それぞれに負うリスクが増える。 地区総代→地区自治会→赤十字地区員→赤十字社
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【夜須支所長】 昨年までは募金を町内会長が支所に持ってきて赤十字さんへまとめて支所から渡していたが、公金マニュアルの見直しがあり準公金として扱えなくなった。各種団体が責任を持って募金集めをするように伝えてきた。 昨年度は、夜須支所に一定の日を構え、前分区長が夜須公民館に来て集めた。今年度からは、日赤奉仕団が地域へ出向き集めに行く。分区長に連絡すれば、総代や自治会長宅への集金訪問可能である。</p> <p>【福祉事務所】 同上</p>
担当課	福祉事務所

NO.	夜須町まちづくり協議会 6 ヤ・シィパークと月見山の連絡道の整備について
受 付	令和3年11月26日 金曜日 夜須町まちづくり協議会座談会で意見聴取
要望・意見	<p>①町の大切な資源財産であるヤ・シィパークの整備構想が現在進められているが、コロナ禍の中で進捗が少し見えづらくなっている。リニューアルされた施設を早くみたいものである。そのヤ・シィパークから同市の香我美町にある同じ県管理施設の「月見山子どもの森」へ農村グラウンドを経由して行く連絡道が狭小で危険である。月見山子どもの森駐車場からは、5年ほど前に展望の邪魔になった木を伐採したが、また成長し少し見えづらくなっているが、ヤ・シィパークが臨めます。この両町の両施設をもっと行き来しやすいうように、連絡道を整備し連携できたら活性化へと繋がるのではないかと。</p> <p>(補足) 補助駐車場の法面の草刈りが大変。協議会で草刈りをしたがハミもいそう。バックネット裏を開発したら月見山にも行きやすく、サイクリングでコスモスを見てアスレチックを体験しに行くというように、つながるのではないかと。</p> <p>◆追加質問 ②高架にしたらできるのでは？ 行間の入り口から竹藪があり、道を整備したら軽自動車で行ける。</p>
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>①【建設課】 ヤ・シィパークから県立月見山こどもの森へのルートとして、県道夜須物部線を経由し農村グラウンドを経て月見山こどもの森へ連絡するルートと、夜須町辰ノ口から連絡するルートが考えられる。農村グラウンドを経由するルートは、グラウンドへ上がる市道からグラウンドを通り、こどもの森管理道を経てこどもの森管理棟への連絡道は、ご指摘のとおり狭小な現状となっている。また、夜須町辰ノ口から連絡するルートにつきましても、バスなどの大型車両が進入できないなどの課題もある。 ご提案のあった農村グラウンドを経由する道路の整備については、過去には月見山の一部に香南市有地があることから、南海トラフ地震に備えた高台移転の検討を行った経緯もあり、保有する市有地の有効的な利活用を含めた全体的な整備を検討することも必要と思われる。現在は具体的な計画はありませんが、ヤ・シィパークと月見山こどもの森両施設の連携や、防災面また、まちづくりの視点での整備検討は今後必要と考えます。</p> <p>①【市長】 グラウンドの南西の隅から月見山駐車場へ行く道は、草木で狭くなっている。もともと第三駐車場があったところで、今は水道施設に変わっている。(タンクがある) 今、第二駐車場は鎖をしていて車両は通行できない。散歩には行ける。その道の整備はできる。問題は行間団地の西に防災コミュニティセンターを建設予定。その時に認定こども園の南の道、グラウンドに上がって防災コミュニティーセンターに入れる道が道路工学的に可能であれば作る予定。</p> <p>②【建設課】 車道で月見山にずっと上がっていくのは、土地の広さ的に無理。最低限サイクリングロード、歩道なら可能かも。</p> <p>②【市長】 グラウンドの下、南という事か？ 箇所を確認。認定こども園、防災コミュニティできるので、グラウンドへ行く途中までの道は整備と考えているので、グラウンドと月見山までどんな形で連結できるか協議する。</p>
担当課	建設課

NO.	夜須町まちづくり協議会 7 災害時の防災物資について
受付	令和3年11月26日 金曜日 夜須町まちづくり協議会座談会で意見聴取
要望・意見	<p>①隣接する香我美町山北地区では、被災時の水槽や貯留式防災トイレ設置等の整備が進められ、3日間で約440人分の貯留機能を持った施設が完成したことを聞いた。 災害時の避難所トイレ問題は、一番切実で重要な課題。夜須町でも浸水区域外避難所への防災トイレ設置等ができないか。また、検討は進められているか。</p> <p>②幼稚園の避難訓練を見たことあるか？先生は水3キロのペットボトルを6本、年長組は500mlの入ったカバンを背負わされて逃げている。おかしいと思いきども課、防災課長に聞くと、高架の下に一時避難所としての倉庫を置くとのこと。国土交通省の許可があるので待ってほしいとの回答。それから半年たち先生に確認すると中に置くものは決まったが設置はまだ決まっていない。明日、地震が来たらどうなる？先生には水より怪我した子がかついでほしい。早急に国土交通省と対応してほしい。</p>
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>①【防災対策課】 飲料水用貯水槽と災害用貯留式トイレ整備につきましては、地震・津波に対応している指定避難所に整備を行っております。 現在、夜須町の地震・津波に対応している指定避難所は北部会館が対象となっております。北部会館の避難者収容可能人数は30人となっており、飲料水用貯水槽は2トン、貯留式トイレは30人分の排泄物を14日分貯留できる容量での整備を考えております。 整備予定年度につきましては、令和5年度に測量設計、令和6年度に工事を予定しております。また、夜須町坪井の行間団地・菖蒲谷団地の西側に来年度より事業着手を予定しております夜須防災コミュニティセンターにも規模は未定ではありますが、飲料水用貯水槽及び災害用貯留式トイレと同様の機能を整備する計画。</p> <p>②【市長】 高架の下に倉庫を設置するのか？ 国土交通省に話をするのは、自分の仕事だが、初めて聞く話。構造物の下に倉庫を置くのが妥当か不明だが、確認しておく。</p> <p>②【教育委員会】 保育所・幼稚園・小中学校からの避難に際し、大量の飲料水等の物資をもって迅速に避難できないことから、補正予算で一次避難場所である高架下に物資保管倉庫を整備予定。国土交通省及び建設課の了承を得て、地元と相互利用の調整を終え、R4.2月末までに設置完了できるよう進めている。</p>
担当課	防災対策課 教育委員会

NO.	夜須町まちづくり協議会 8 マリンホールの移転、認定こども園の設立について
受付	令和3年11月26日 金曜日 夜須町まちづくり協議会座談会で意見聴取
要望・意見	<p>①夜須町の文化を育んできたマリンホールの老朽化が進んで、地震対策等も併せて必要となっていると聞いていますが、津波浸水区域内である事等により地震災害時には、避難施設等も必要で現位置での継続は難しいのではと考えます。 しかし、文教の町夜須にとっては、大切な文化施設。適正規模(現在610人)を考慮した、高台等への移転新設の検討を要望する。</p> <p>(補足)提案に反することになるが、マリンホールには思い入れもあり高台移転の期間までとか、心のよりどころになっている方もあるので存続希望。</p> <p>②こども認定園になるということはどういうことか、何が変わるのか?保護者以外にも、こういう場でも説明していただくと、興味をもってもらえ地域の方にも愛着を持ってもらえるかと思う。</p> <p>③市の主催で福祉センターの運営委員会も始まっていて、民生委員の定例会で話をしたら、香南市のある所から借りたいとの声があり直接、担当課と話してもらおうよう伝えている。</p>
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>①【生涯学習課】 マリンホールは特に音の響きに定評があり、昭和59年にできて以来、東部地域の文化の拠点として、地元文化協会の方々をはじめ多くの方にご利用いただいております。 新型コロナウイルス感染症により、昨年と今年の利用者は例年より少なくなっていますが、平成30年度は75団体、約10,300人、令和元年度は84団体、約11,500人の方にご利用いただきました。ご承知のとおり、公民館の周辺は津波浸水区域であることから、まずは安心してご利用いただける環境整備が重要であると考えております。現在、防災コミュニティセンターの建設が検討されておりますし、公民館の周辺には福祉センターや大峰の里もありますので、既存施設の活用方法も含め関係課と協議を行っているところです。</p> <p>①【生涯学習課】補足に対して 心の施設であることは承知のうえ、老朽化もあり、総合的に考え高台に公民館機能をどれくらいの規模にするか話し始めたところ。皆さんと一緒に考え協議していく。個人の意見も聞くので思い立ったら公民館までお願いします。</p> <p>①～③【市長】 認定こども園になっても原則、変わりはない。幼保が認定園に変わる説明がぬかっていた。公民館についてはホール、支所、福祉センター、大峰の里もあり、他の施設にも関連してくる。今後どんな使い方をするか知恵を出し合っているが職員だけではわからないところもある。まちづくり協議会の事務所にしたいとか、皆さんでないといけないところもあるので地域で色々使い方を考えていただきたい。</p> <p>【手結山地区自治会長】 夜須町を良くしていくための、皆さんが各地区の窓口ですから、いろいろな世代の方の声をまとめて頂いてどんどん出してください。決して決まった提案をしてくる事はない、とのことなのでよろしく願います。</p> <p>— 後日回答 — ②【こども課】 12月20日(月)19時00分～ 夜須公民館・大研 「高台移転説明会」にて説明いたします。 地権者及び地元住民(旭地区、菖蒲谷団地、行間団地)へ11/29案内済。 当日までに、保育所保護者会長及び幼稚園PTA会長には説明報告する予定です。</p>
担当課	生涯学習課 こども課

NO.	夜須町まちづくり協議会 9 海の駅クラブの指導員について
受 付	令和3年11月26日 金曜日 夜須町まちづくり協議会座談会で意見聴取
要望・意見	<p>・海の駅クラブの職員が辞めたことを知っているか。その職員が辞めたことでヨット指導できる人がいなくなった。市にはオリンピック強化選手候補にもなった職員がいるので出向してもらって子供たちに指導できるようにしてほしい。</p>
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【市長】 香南市の条例上、NPOに出向する等はできない。香南市の正職員としての仕事をしなければならぬ。高知県ヨット協会の役員でもあると思うので、ヨットとの関わりはある。スクールの関わりを持たすことはできるかもしれない。本人に話があったことを伝えておく。</p>
担当課	生涯学習課

NO.	夜須町まちづくり協議会 10 夜須川改修工事について
受 付	令和3年11月26日 金曜日 夜須町まちづくり協議会座談会で意見聴取
要望・意見	夜須川改修についての連絡がない。最初に会をすると聞いたのが2年前、その後、会が延期になった連絡さえない。これからどうするつもりか誰にもわからない。
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【夜須支所長】 夜須川改修するにあたり、沿線の各代表者に案内をし今後の説明をすると聞いていたが、手紙が来ていない方がいるとの話があったため先月建設課に問い合わせると、県と協議して手紙を出すとしている。なお、追い詰めしておく。</p> <p>【市長】 今、県が夜須川改修基本計画を作成したところ。県と今後の形を協議していく。</p> <p>—★後日回答—</p> <p>【建設課】 文面について県と協議中。できれば地域の代表者に送付することとなっています。</p>
担当課	建設課

NO.	夜須町まちづくり協議会 11 県道51号線の整備について
受付	令和3年11月26日 金曜日 夜須町まちづくり協議会座談会で意見聴取
要望・意見	国光までサイクリングをしてきた子がいた。大栃まで抜ける道なので整備して大栃まで行く競技としたら全国から人が来るのではないかと。
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【市長】 競技というかイベントをするように商工観光課に指示している。一つの案として、物部川の左岸右岸をサイクリング用に要望し舗装したので、河口を利用し香美、南国、香南3市をめぐる共同イベント、動物公園の下から三宝山に上がるヒルクライミングなど計画していたが昨年、今年とコロナで開催できなかった。 今回の案も、一つのルートとして候補に入れる。熟練者にも良いかもしれない。</p> <p>—★後日回答—</p> <p>【商工観光課】 現在、サイクリングガイドマップ「まるごと体験ツール・ド・香南」の中に森林の風コースとして、サイクリングターミナルから、手結山を通過して、林道を抜け、大釜荘や長谷寺を目指してのぼり、国道51号を降りてくる約36kmのコースがあります。 イベント(競技)としての企画ではないですが、多くの方がチャレンジするコースです。 また、イベント等でいろいろなコースを検討して企画していきますので、今後とも応援よろしく願いいたします。</p>
担当課	商工観光課

NO.	夜須町まちづくり協議会 12 夜須福祉センターの使用について
受 付	令和3年11月26日 金曜日 夜須町まちづくり協議会座談会で意見聴取
要望・意見	<p>①福祉センターのカギ操作がしづらい。操作方法を何回か習ったが、警察が出動する事態になったこともある。</p> <p>②運営委員会の会長に利用計画書を渡している。福祉センターに図書館を移したら人が常駐する。夜須町の歴史資料館、ギャラリーや四畳くらのコンサートホールにしたらどうか。</p>
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>①【夜須支所長】 現在は、差し込む鍵になっているが、近々かざす鍵に福祉事務所が変える予定。次の運営会で話が出ると思う。</p> <p>—★後日回答— 【福祉事務所】 カギ操作での警備解除については、現在のカギを差し込む方法ではなくカードをかざす方法に変えることを検討しています。12月15日開催の夜須福祉センター運営委員会で変更について説明し、委員の方の同意が得られれば変更を行いたいと考えています。 ご提案については、運営委員会会長を通じてお聞きしております。生涯学習課に確認しますと、防災コミュニティセンターに図書館機能を持たすそうです。また、いろいろとアイデアをよろしく願います。</p>
担当課	福祉事務所